

目的地の選び方

皆さん、小旅行に行くなら目的地をどう選びますか？

私が来日した頃の頃、清水寺、日光東照宮、明治神宮など国内の有名な観光地によく行きました。それらは国の重要文化財に指定されています。でも、日本で長く暮らすうちにもう少し落ち着いた所に行きたいと思うようになり、調べてみると、国だけでなく県や市町村が指定する文化財もあることを知りました。指定文化財はとても多く、それらが保護されているのは本当に素晴らしいです。



▲県指定文化財の天然記念物「大野瀬の子持桂」(豊田市)。1株から50数本にも分かれており、子宝に恵まれるという言い伝えがあります。

先日、ある目的地を目指して、バイクで豊田市へ出掛けました。矢作川に沿って走り、砂利道を通って、森の中の小川に沿った小道を500ほど歩くと、ようやく今回の目的地。県の天然記念物に指定されている「大野瀬の子持桂」に到着しました。落ち着きのある隠れた名所で桂のパワーで充電できました。

帰り道に寄った道の駅でブルーベリーアイスを食べ、近所を散歩。居心地が良さそうな山間の家の脇を通ると、愛情を込めて造られた庭園がありました。たくさんの蓮の葉の間を色鮮やかなコイが泳ぐ池を眺めていると和やかな気持ちになりました。この日のもう一つのパワースポットでした。

大府市内だけでも、指定文化財は国や県を含め29あります。今度出掛けるときには、日本の文化を感じる落ち着いた所に行ってみてください。

大府市国際交流員
ケビン・ハンフリーズ



料金受取人払郵便

大府郵便局
承認

978

差出有効期限
2021年4月30日まで
(切手を貼らずに
お出しください)

郵便はがき

4 7 4 8 7 9 0

大府市中央町五丁目70番地

大府市役所
広報広聴課 行



広報おおぶ「みんなの声」専用はがき

年齢／ 歳 性別／ 男・女

広報おおぶの今後の編集や企画に生かしていきたいと思っています。
ご意見をお聞かせください。

広報広聴課 ☎(45)6214

「みんなの声」使い方

- 1 広報紙から切り取ってください。
- 2 アンケート欄に記入してください。
- 3 半分に折り内側全面をのり付けしてください。
- 4 ポストに投函してください。

Q1 今回の広報おおぶで、文字・色・構成などについて、見やすいと思った記事、見にくいと思った記事とその理由をお聞かせください。(下表の番号を記入してください。複数回答可)

見やすい() 見にくい()

理由

Q2 今回の広報おおぶで、面白い・役に立った記事、そうでなかった記事とその理由をお聞かせください。(下表の番号を記入してください。複数回答可)

面白い・役に立った()
そうでなかった()

理由

Q3 今後取り上げてほしい企画や広報おおぶへのご意見・ご要望をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

1188

【この号の内容】 ①表紙 ②マンガ広報 ③特集「もしもの時のいつもの備え」 ④Look Back 50th ⑤Information ⑥市政News
⑦おめでとうございます ⑧情報パック ⑨The Kevin Report ⑩学び舎探訪 ⑪給食5つ星レシピ ⑫その他



大府南中学校 通常授業が始まりました

新型コロナウイルス感染症の影響で約3カ月間休校していた学校が再開しました。大府南中学校では早速通常授業が行われ、生徒たちは遅れた学習を取り戻すべく、必死に授業を受けていました。新型コロナウイルス感染症対策のため、生徒たちは全員マスクを着用し、3密にならないような工夫や小まめな手洗いを徹底するなど、新しい生活様式に沿った授業スタイルに変わっていました。

小学生から中学生へと大きく環境が変わり、激動の日々を経験した新一年生の生徒たち。この日から部活動見学も始まるなど、新たな学校生活が幕を開けました。少し遅れましたが、これから新しい友達との新しい日常が始まっていきますね。

桃山保育園で5つ星！



給食 5つ星 レシピ

三色青椒肉絲



桃山保育園給食調理員さん

ピーマンの食感を感じてほしいので、炒めすぎないようにするのがポイントです。

作り方

- ① ショウガは皮をむき、すりおろし、汁を絞っておく。
- ② 豚肉をAと①に10分ほど漬けておく。
- ③ タケノコ、ニンジン、ピーマンは細切りにする。
- ④ かまを熱し、サラダ油を加え、豚肉を炒める。
- ⑤ ④に③を加え、さらに炒める。
- ⑦ すべての材料を炒め、調味料を加える。味を調え、水溶き片栗粉を入れ、仕上げにごま油を加える。

※ ピーマンは繊維に沿った切り方をすると苦みが感じにくいです。

材料 (4人前)

豚肉(もも)	120g	酒	小さじ2強
ショウガ	8g	しょうゆ	小さじ2強
酒	小さじ1弱	サラダ油	大さじ1
A しょうゆ	小さじ1弱	砂糖	小さじ1強
ニンジン	1/4本	ごま油	小さじ1
タケノコ	1/5個	塩	少々
赤ピーマン	1/4個	片栗粉	少々
黄ピーマン	1/4個		
ピーマン	1個		

たくさんの出会いの中で、今の自分がある

菊谷 光さん



▲校内コンペでグランプリを受賞した「和柄ハンガー」



本人の希望により、顔写真ではなく自作のお面で撮影しました。

「世界を舞台に活躍するクリエイティブチームを作りたい」。そう夢を語るのは、市内在住の菊谷光さん。

「小さい頃から絵を描くことが好きで、中学・高校生の頃はクラスTシャツや修学旅行のしおりのデザインなどをよく任されていた」と話す菊谷さんは、高校時代、市内のデザイン事務所でアルバイトをする中で、デザイナーが生き生きと仕事をする姿を見てかっこいいと思い、デザイン系の大学に進学することを決めました。大学では製品のデザインをするプロダクトデザインを中心に学び、学内で行われたコンペでグランプリを受賞するなど、持ち前の才能を発揮しました。大学3年生の頃、「世界で活躍するクリエイターになるためには語学が堪能でないといけないので、まず英語が話せるようになろう」と思い立ち、大学卒業後に単身でアメリカに渡ります。

「学校の授業は全て英語だったので、ついていくのに必死でした」と菊谷さんは留学当初を思い出し、苦笑いで話します。それでもくじけず積極的に外国人とコミュニケーションをとり、日常会話ができるようになりました。

菊谷さんは海外生活の中、ある化粧品メーカーの広告の撮影現場を見学することができました。「一枚の写真を撮るた

めに、メイクやヘアセット、照明などのプロが意見をぶつけ合っていました。そして、その意見をまとめる役として奮闘するクリエイティブディレクターの姿に衝撃を受けました」と撮影現場の裏側を見た菊谷さんの心が大きく揺れ動きます。「それぞれのプロが抱くこだわりをクリエイティブディレクターがまとめて、一つの作品を創り上げる姿を見て、今度は自分がその人のようにひとつの方向にまとめたいたいと思いました」とクリエイティブディレクターになる決意をします。その後、クリエイティブディレクターのアシスタントとして仕事をする機会もあり、プロの仕事を間近で見て、「語学はある程度できるようになった。今度はクリエイティブディレクターになるために、まずクリエイターとしての技術を向上させたい」と思い、この度日本に帰国しました。

現在はフリーランスとして活動し、企業のロゴや商品のパッケージ、フォントデザインなどの制作に携わり、クリエイターとしての技術や感性を磨いています。今後について、「今までお世話になった人たちとプロ同士として一緒に作品を創り上げていきたい」と目を輝かせて話します。大府から世界へ。菊谷さんが生み出す作品が届くのが待ち遠しく、目が離せません。